

第2回 歴史的建造物を守り隊・活かし隊の 隊長を志す専門家のための研修会

第1部 講演会

13:00~15:15



自然災害から歴史文化遺産を守る

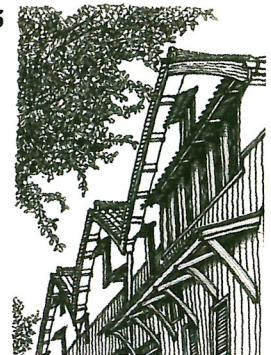
兵庫県教育委員会事務局 文化財室長 村上 裕道 氏



兵庫県ヘリテージマネージャーの活動

－ 立ち上げから現在まで －

ひょうごヘリテージ機構 H²O 代表世話人 沢田 伸 氏



伊丹市・長寿蔵/沢田氏 画

第2部 パネルディスカッション 15:30~17:30



栄町教会

- | | | |
|----------|-----------|------------------------------------|
| コーディネーター | ・時野谷 茂 氏 | 会津大学短期大学部産業情報学科学科長・教授 |
| パネラー | ・狩野 勝重 氏 | 福島県文化財保存審議会委員・工学博士 |
| | ・齋藤 浩 氏 | 会津若松市建設部都市計画課課長 |
| | ・沢田 伸 氏 | ひょうごヘリテージ機構 H ² O 代表世話人 |
| | ・新城 猪之吉 氏 | 歴史的建造物所有者末廣酒造(株)代表取締役 |
| | ・村上 裕道 氏 | 兵庫県教育委員会事務局文化財室長 |

(以上、50音順)

研修会の開催趣旨

- 本事業は、会津の地域文化としての歴史的建造物を次世代へ伝承し、新たな歴史的建築文化を創造する為に、それらの歴史的価値を損なう事なく的確に修復・維持・管理・活用できる専門家と、歴史的建造物を地域の大事な資源(景観)ととらえ、豊かなまちづくりを目指す情熱あるリーダーを養成することを目的とし、最終的にそのことによる地域の活性化への寄与を意図し、昨年(平成22年)度より三カ年の事業計画として実施されているものです。
- 本年度は、第1部の講演会において兵庫県教育委員会の村上氏より、文化財保護・活用の立場から震災復興にも通じるお話をいただきます。また、ひょうごヘリテージ機構 H²O(注1)代表世話人の沢田氏より、これまでのヘリテージマネージャーの活動について被災地からの立ち上げの経過などをふまえたお話をいただきます。第2部に於いては、東日本大震災直後に歴史的建造物の災害初動調査を行った、福島県文化財保存審議会委員の狩野氏に災害の状況と、永年、地域の核として親しまれてきた歴史的建築物や景観(建築文化的価値も含め)が一挙に失われてしまう現状等の問題提起を頂き、阪神・淡路大震災の復興を成し遂げた知恵をお持ちの村上氏と沢田氏、また、歴史的建造物所有者の末廣酒造代表取締役新城氏、さらに、景観条例(平成4年3月制定)を早くから制定し行政の立場から守り育ててきた会津若松市都市計画齋藤課長の5名を囲み、まちづくり実践者でもある建築家時野谷会津大学短期大学部教授をコーディネーターとして、歴史的建造物の保存・利活用・まちづくりビジョンをディスカッションします。
- 会津を含め、福島県は3.11の地震により甚大な被害を受けました。兵庫県の場合も阪神・淡路大震災の復興というモチベーションがまちづくりの大きな原動力となっています。本研修会は、震災復興のあり方を考える意味からも、非常に参考になると思われます。皆で会津、福島豊かな未来を考えて見ませんか…!?

(注1) ひょうごヘリテージ機構 H²O・ヘリテージマネージャーについては、ホームページ http://www.geocities.jp/hyogo_heritage/

日時：平成23年12月10日(土)

入場無料

第一部 13:00~15:15

第二部 15:30~17:30

場所：ルネッサンス中の島



〒965-0034 福島県会津若松市上町2-38 TEL 0242-24-5151

主催：(社)福島県建築士事務所協会会津支部

共催：(社)福島県建築士会

(社)福島県建築士事務所協会

(社)福島県建築士会会津支部

(社)福島県建築士会会津支部青年部

(社)福島県建築士事務所協会会津支部青年部

後援：会津若松市

福島県建築設計協同組合

企画・運営：養成事業方針策定委員会

：養成事業ワーキング委員会

：会津の建築を考える会

問い合わせ先

養成事業ワーキング委員会事務局

菊地まで (TEL0242-32-3939)